

## 門司港レトロ地区 “初”

野外彫刻の公開制作 開始！！

“完成は今秋” 旧門司税関付近設置予定！

- 門司港美術工芸研究所 上席研究員 稲葉 彬子による作品制作
- 彫刻は今年 11 月完成予定 およそ一年かけて制作
- 設置場所は旧門司税関近辺を予定
- 現在の制作場所は鎮西橋公園（MOJIKO モニュメントがある）向かいのビル 1 階
- 夏過ぎには作品をレトロ地区に移動し、そこで制作を続けつつワークショップ等を開催予定。

### （原石）

素 材	山口県美祢産大理石
サイズ	【作品部分】 約 1m×約 0.7m×約 1m 【台座部分】 約 1.1m×約 0.8m×約 0.5m
重 さ	約 3 トン程度（台座含む）

四角い石から彫刻になっていく過程が見える貴重な機会です。是非取材に来て頂けますようよろしくお願い申し上げます。

### 【制作者プロフィール】

稲葉 彬子（いなば あきこ）

門司港美術工芸研究所 上席研究員

1986 年東京出身

2011 年多摩美術大学美術学部彫刻学科卒業

2013 年北九州市の門司港に拠点を移し、主に

石や粘土を素材に作品を制作。

### 【経緯】

- 平成 26 年、「門司港レトロ 20 周年記念事業実行委員会」が組織され、門司港の新しい形の「文化・芸術」を発信するため門司港美術工芸研究所に「イメージポスター」制作と「芸術祭」企画を依頼される。
- 平成 27 年、「揺らぎ」をコンセプトに「門司港『揺らぎ』の芸術祭」が 9 月から 12 月まで開催される。
- 芸術祭終了後、新しい門司港の「文化・芸術」の発信力を継続させることが検討され、芸術祭の記念として作品をレトロ地区に設置することとなり、作品制作を門司港美術工芸研究所に依頼される。
- 平成 29 年、作家を彫刻家 稲葉彬子 に選定し、制作活動を開始する。



### 【お問い合わせ先】

門司港美術工芸研究所

（門司区東港町 6-72 港ハウス 2 階）

10:00~17:00 月曜休館

TEL 093-322-1235 FAX 093-322-1236

EMAIL [bikouken1@mist.ocn.ne.jp](mailto:bikouken1@mist.ocn.ne.jp)

HP <http://www.mojiko-biken.com>